

# 簡易郵便局を訪ねて 101

赤レンガの局舎で、地域の方の声に応える

くりさわほんちよう

## 栗沢本町簡易郵便局（北海道岩見沢市）



局長  
井倉 朗子

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



当局は一九六六年に旧栗沢町役場が受託し、父が事務取扱者として開局しました。そして二〇〇六年に私が個人受託者となり、現在も局長を務めています。

当局的局舎は大正末期に造られた赤レンガ倉庫を使用しており、重厚な外観をしています。一九〇



栗沢本町簡易郵便局外観



赤レンガの局舎

五年頃から祖父母が商売を始め、その時に建てた赤レンガ倉庫です。当時は酒屋でしたが、昭和になって酒屋はやめ、現在は簡易郵便局の局舎として使っています。

古い局舎ですので、二〇一八年の北海道胆振東部地震ではレンガの一部に亀裂が入ったりして、一時は閉鎖しなければならなかったと思いましたが、簡易郵便局の仲間の方々の支援で改修工事をす

ることができ、続けていくことができました。

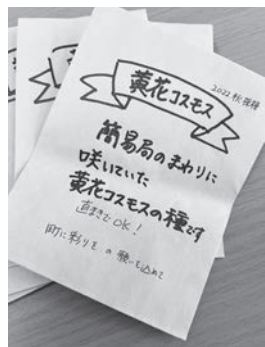
当局は札幌から一時間ほど、石狩平野の中央の稲作で発展してきた地域にあります。今も農業が盛んで局周辺も農家の方が多いです。局の取扱件数は決して多いとは言えないのですが、お客さまは昔からの知り合いの方ばかりで、名前と呼ばれるなど、とても親しい関係です。馴染みのお客さまから、ここに頼んでよかったという言葉をいただけるようがんばっています。

周囲の地域は商店も少なくなってきましたので、その寂しさを吹き飛ばそうと、局周辺にはよく花を植えています。種ができるお手作りの袋に「ご自由にお持ちください」のように窓口で配布したりもしています。花が多い局なので、お客さまと花の話で盛りあがることもあります。街に彩りが添えられれば良いなと思っています。

最近では荷物の出し方など多様になっており、年配の方には難しいことも多いので、積極的にお手伝いをするようにしています。また、お客さまのお役に立てるかもしれ



住所 〒080-0127 北海道岩見沢市栗沢町本町三四



花の種を入れる手作りの袋

ないとの思いで、FP3級を取得しました。今度は2級にも挑戦してみようと考えています。

簡易局はお客さまあつてのものだと思いますので、地域に密着した簡易局だからこそ、気軽に利用していただきたいと思います。そしてこれからもお客さまの声に応えられるよう、がんばってまいります。